

【飼料作物】

1. 作付面積

2006年の九州沖縄地域における飼料作物の作付面積は、牧草類（イネ科・マメ科の永年生、1年生を含む）が68,920ha、青刈りトウモロコシが16,645ha、ソルゴーが12,589ha、青刈りえん麦が4,904haであった。飼料作物合計は107,810haであった。作物別では前年と比較して、牧草類が270ha（0.4%）減、青刈りトウモロコシが559ha（3.2%）減、ソルゴーが729ha（5.5%）減、青刈りえん麦が351ha（6.7%）減であった。

2. 作況

牧草：福岡県と佐賀県を除く主産県の収穫量は4,228,400tで前年度より26,000t（0.6%）減、10a当たりの収量は6,396kg/10a、前年比90であった。

青刈りトウモロコシ：4月から10月の栽培期間は集中豪雨に見舞われることがあったが、梅雨期の低温・寡照による影響と干ばつによる生育への影響が大きかった。8月中旬には台風13号が九州を縦断して収穫直前の春播きトウモロコシは被害を受けた。これらのため、主産県での10a当たり収量は5,072kg/10a、前年比92となった。

ソルゴー：栽培期間中は降水量が少なく生育抑制を受けた。8月中旬と9月中旬に台風の被害を受けたため、主産県での10a当たり収量は6,164kg/10a、前年比84であった。

青刈りえん麦：生育期間を通じて概ね低温・寡照であったため生育が抑制され、主産県における10a当たり収量は前年比3,551kg/10a、前年比93であった。

（九州沖縄農業研究センター ソルガム・資源作物開発チーム 松岡秀道）

2006年度産の主要飼料作物の作付け面積と収穫量

県名	飼料作物 計(ha)	牧草		青刈りトウモロコシ		ソルゴー		青刈りえん麦	
		面積(ha)	収穫量(t)	面積(ha)	収穫量(t)	面積(ha)	収穫量(t)	面積(ha)	収穫量(t)
福岡	2,440	1,740	...	117	...	287	...	25	...
佐賀	1,710	1,070	...	27	...	460	...	133	...
長崎	9,400	5,180	288,000	931	39,700	2,280	115,400	635	27,200
熊本	20,700	13,100	505,300	4,480	208,400	1,310	78,300	185	6,810
大分	7,770	5,270	291,200	1,080	58,200	1,120	74,400	65	...
宮崎	30,600	16,200	1,007,000	6,850	343,200	4,560	280,400	1,480	38,900
鹿児島	29,600	20,800	1,453,000	3,160	187,400	2,560	180,700	2,380	93,300
沖縄	5,590	5,560	683,900	12	1,210	1	...
計	107,810	68,920	4,228,400	16,645	836,900	12,589	730,410	4,904	166,210

注)農林水産省大臣官房統計部 平成18年12月26日公表